

歌壇

◆選者・椎名恒治(地中海編集長)
●投稿先・森田貞子(富士見市水字48
8311・☎26815370)
※投稿者は電話番号を明記
七十路のいのちを閉じて花の中物言ひたさうな唇の紅
美しい国を目指すと総理言ふ発意むなしく事件多発す
輝へる深紅の牡丹傘の下日差し眩しく覗きて歩む
小竹イッ子
山田 五郎
沈みたる心を知るや今宵また孔雀ボテンのくれなゐひらく
鈴木 繁子

名も知らぬ可憐な花に草取りのわが手を休め暫く見入る
山本 幸三
ハルジュオン雨に打たれて泥まみれ花びらほつれて見るもあはれに
川畑 和重
湖のほとりの墓苑静かなにかいつぶりの鳴く声のみ聞こゆ
吉田 和代
猫のミイ子覇気衰へて寝てばかり我が家に住みて早十四年
折田 和子
赤や黄の花盛りなるポピー祭り孫と共にデジカメに撮る
泉 郁子
てんとう虫を孫の頼みに出てゆきま爺は何処探し居るや
井上 悦子

みんなのひろば



◎藤久保在住
齊藤藤ちゃん(ちかちゃん)
平成15年7月12日生
平成18年9月8日生
(父・孝さん)
(母・知穂さん)

「ひかり、写真に写るときはおい
しいものを食べた時の顔をすんだ
よ!」「にいちやんのおいしいうも
つてなあに?」「チョコ!!」



ドライ



◎藤久保在住
沼原千風ちゃん(ちかちゃん)
平成14年8月4日生
平成17年5月23日生
(父・均さん)
(母・愛美さん)

こんにちは!お母ちゃんが
幼稚園から帰ってきてから
いつも一緒に遊んでいます☆
おままこと自転車遊びが大
好き!!

健康百科

こきげんいかがですか?

赤ちゃんの健診(乳幼児健診)はいつから始まったかご存知ですか?
1996年に3歳児健診が法定化されたのが最初とされています。当初の健診は、県保健所が中心となり、自由に来所した方への内科的診察と栄養状態の改善に重点が置かれていた時代です。
その後、1995年に母子保健法が制定され、医療技術の進歩とともに、乳幼児健診や妊産婦・新生児訪問など様々な母子保健活動が進められたことにより、乳幼児健診は激減しました。
町では4か月児健診、10か月児健診、1歳6か月児健診、2歳児健診、3歳児健診と5回の健診を行っています。新生児訪問や前回の健診から、どのくらい大きくなったかとお子さんの成長はとて楽しみですね。私たち保健センターもお子さんの日々の成長を共有していかち考えています。
健診を通して、お子さんの成長発達だけでなく、ご家族を支援していかちとも考えています。
乳幼児健診では、体重・身長等の身体計測、医師の診察を通してお子さんの成長発達をみる他、保健師や助産師、管理栄養士(1歳6か月健診からは歯科衛生士、家庭児童相談員)が日をお子さんと生活で心配に思っていることとお話を開き、一緒に考えていきます。10か月児健診では、食育コーナーを設け、離乳食の試食を

通して、離乳食作りの目安にしていたいたり、栄養士への相談の中で、お子さんの食事で困っていることに対しての情報もお伝えしています。
また、1歳6か月児健診では、歯科衛生士がブラシの正しい方や仕上げがきの方法等についてのブラッシング指導を行っています。3歳児健診では、歯みがきの仕方を見直すきっかけとして、歯の染め出しを行っています。町独自の健診では、今年度から希望児にはフッ素塗布を実施し、お子さんの虫歯予防にも力を入れています。
このように乳幼児健診では、今後も様々な職種が関わり、お母さん、お父さん、お子さんの心配なことを一緒に考えていきながら、日々の生活を応援していきたいと考えています。人口約3万7千人規模の町だからこそ、5回の健診を通して、お子さん一人一人の成長を一緒に見ていけるのではないかと考えています。集団健診と聞くと、チェックされる場所と思われる方も多いかとは思いますが、お母さん、お父さんがお子さんの成長を確し、不安を解消できる場、そして語らいの場になればと思います。
ぜひ、乳幼児健診をお子さんの成長と一緒に見つめていきましよう。
問い合わせ 保健センター
☎258-1226

◎原稿募集中...●アイドル●こんにちは!サークル等
あて先〒354-8555三芳町大字藤久保1-100番地三芳町役場

お気軽に原稿をお寄せください。
秘書室秘書広報係 ☎258-0009(内線311)

〒274-1054

俳苑

境内を掃く雲水ら蟬時雨
短命の力一杯蟬の声
昼顔や漏斗に入りたる虫一つ
風鈴や尼のきれいな簪使い
梅雨寒の部屋に匂わず貼葉
梅雨寒し客打ちとける秘湯かな
心肺を摩り不安の早梅雨

投稿は官製はがきで結構です。
●三芳町大字竹間沢五八四番地三
窪田 博吉

大沢黄名子
松原 静枝
田中 正三
八重倉寂志
有原 ハル
小泉 かね
綿引 李知

緑陰で東北訛り声弾む
風鈴の音牙を渡る風の道
風鈴や嬰兒目醒めぬ程に鳴り
蟬時雨その後如何と文を書く
旅支度終わりし夜や明易し
赤提灯なじみの客や冷奴
木道をそぞろに踏みて花菖蒲
空晴れて山一杯の蟬時雨
梅雨寒や色とりどりの手折傘
梅雨寒で脱いでは着たり旅の宿
大道芸しばし見入って薄曇かな
三富の山林深し閑古鳥
深緑や散歩の小路狭くして

小林やす乃
森下 茂
武田キヨ子
佃 浩子
島津 和子
忽滑谷紫畔
坂田ふみ子
中西 靖子
金谷 善満
下原 キイ
高野 嘉子
日吉 一博
山本 幸三

こんにちは!サークル 竹間沢イーグルス



竹間沢イーグルスは、竹間沢小学校に通う子どもを対象にした野球チームで、スポーツ(野球)の楽しさを知ってモチベーション、健康な心と体を育むことを目的としています。

現在17名の子どもたちが楽しく元気に活動しています。いつしと野球をする友だちを募集していますので、見学に来てください。

活動日 土・日曜日
場所 竹間沢小学校校庭他
連絡先 ☎258-09502
☎258-09502
☎258-09502

春・夏・秋・冬



虎の尾
アフリカ原産、リュウゼツラン科サンセベリア属、別名、サンセベリア。虎のような模様が入っているのが特徴で、マインスイオンを放出し、空気を浄化する多肉植物系の観葉植物。70年に一度しか見られないといわれる花が、藤久保の青木良さんのお宅で、開花しました。



このコーナーは、富士見市・ふじのみ野市で開催されるイベント等の情報を掲載しています。

富士見市 男女共同参画のついでにふじのみ 宇宙・人生・夢 慶応義塾大学医学部准教授 向井芳妃氏講演会

夏の風物詩「下福岡七夕まつり」が開催されます。
8月4日(出)、5日(日)に開催されます。

日本初的女性宇宙飛行士である向井秋さんのお天であり、妻が夢を追い続けることに理解を持ち続け、別居生活の「プロ」を自認する向井さん以前は「女の目線」で「男たれるもの」と言っていたことが好きだったという向井さんですが、千代子の変化があったので、このようにお話しを聞かせていただきます。

場所 西口会場(ココネ広場)
日時 8月4日(出)、午後7時
8月5日(日)、午後6時

場所 針ヶ谷(ココネ広場)
日時 9月20日(日) 午後2時
9月27日(日) 午後2時

場所 西口会場(ココネ広場)
日時 8月4日(出)、午後7時
8月5日(日)、午後6時

場所 針ヶ谷(ココネ広場)
日時 9月20日(日) 午後2時
9月27日(日) 午後2時

場所 西口会場(ココネ広場)
日時 8月4日(出)、午後7時
8月5日(日)、午後6時

定員 100人(申込順)
※入場無料・手話通訳のみ
※保育あり(要予約)

問い合わせ 富士見市産業振興課 ☎261-2611
(内線23)